



第 64 回 日本形成外科学会総会・学術集会

共催ランチョンセミナー 4

2021

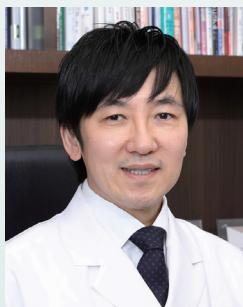
4/14 (水) 12:15 ~ 13:15
【会場】 ホテル椿山荘東京 第4会場 1F 瑞光



司会

宮田 成章 先生 (みやた形成外科・皮ふクリニック 院長)

新技術マイクロ波痩身の 臨床評価と今後の可能性について



演者

石川 浩一 先生 (クロスクリニック銀座 院長)

【ご経歴】

防衛医科大学校卒業。形成外科専門医。防衛医科大学校病院、自衛隊中央病院、東京女子医科大学勤務を経て、1998年クロスクリニック開業、2014年クロスクリニック銀座を開院。患者様の悩みを解決するため日々新しい技術、治療、機器の情報を常に取り入れ、安全性、効果を一切妥協せず最適な治療法を提案しております。

マイクロ波エネルギーを利用した初の医療痩身機器について報告します。マイクロ波と強力な冷却装置を組み合わせた治療は、皮膚表面の副反応を起こすことなく、ターゲットの脂肪細胞を破壊し減少させます。

使用するマイクロ波は、電子レンジと同じ周波数(2.45GHz)と同じ原理で、誘電率を持つ水分子を高速で回転させ分子の摩擦熱を発生させます。脂肪組織内で水分の多い細胞質、細胞間質を発熱することで、特異的に脂肪細胞膜を破壊し、脂肪組織を減少させます。

マイクロ波痩身は、レーザー、RF、HIFUなどの加熱による痩身治療の中でも、安全な範囲で、深く強い加熱が可能で、脂肪減少の新たな一手になると期待されます。2019年6月より5名のモニター治療により効果を確認し、51症例に対して延べ234回のマイクロ波治療を行いました。現在まで経験した臨床結果、ならびにマイクロ波痩身の特徴とRFとの違い、他の痩身機器とのコンビネーションや使い分けについて報告します。